

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年12月6日（17:15～17:30）

1. 初期支援（はじめのかかわり）

メンバー 水口、藤田、小松、筒井、谷合

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	2人	9人	4人	0人	15人

前回の改善計画
 担当者会を積極的に行い、利用者・家族と共に自立支援に向けてサービスの調整を行っていく。

前回の改善計画に対する取組み結果
 取り組めた人が多い。新規担当者会に向けて、利用前に情報共有と、サービスについての検討を行い、初めから過介護にならないように調整が出来た。担当者会の内容もラインワークスにて情報共有出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	6	9			15
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	4	10	1		15
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか？	5	9	1		15
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	4	11			15

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
 新規利用者の利用開始前には、ケアマネを中心に新規利用者の情報共有をカンファレンスやラインワークスにて行っている。また利用開始後は、不安が無いようにコミュニケーションを特に多くしたり、生活で困っていることなどの聞き取りを行ったりして状況の把握をしている。その情報も、ラインワークスを使用し共有出来ている。
 家族に対しても必要なことや不安なことなどを各スタッフが聴取するなどし、導入の関わり方に配慮している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
 担当者会に参加する職員が限られている。介護スタッフが担当者会に参加すると、利用者に対応するスタッフが不足するため。
 情報共有の情報量が少ないことがあって混乱した。利用開始が急な時や、ケアマネに情報が入っていないこともあるため。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
 実際に現場の職員が担当者会に出ると、人員不足によりサービスの提供が困難となるため、担当者会が行われた際には情報共有し、全員がそれをしっかりチェックする。
 また情報量の少ない新規利用者もいるため、新しく得た情報はその都度スタッフ間で共有し、状況把握に努める。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年12月11日(8:20~8:35)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 水口、田久保、稲田、永吉、山崎、土屋、井上、岡本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	6人	9	人	人	15人

前回の改善計画	訴えの少ない方から、小さなことでも訴えがあった時、職員全体で共有する。月一回のレクリエーションを通し、利用者の反応を見て、その方の興味や関心がどんなところにあるのか、注意深く観察する。良い反応があった時、職員で共有し、さらに関心が高まるようにサービスを提供する。
前回の改善計画に対する取組み結果	職員全体がなんとか出来ている以上の結果となった。様々な利用者の訴えを聞き取り、レクリエーションなどに取り組むことが出来た。引き続き、些細な事でも気づいたことはワークス等を使用し、共有していく。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?		7	7	1	15
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		12	2	1	15
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	12	1	1	15
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	3	11		1	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
利用者様の〇〇したいという要望は聴き取りが出来おり、職員間で共有している。また出来る限り目標や要望に添えるような取り組みを行っている。取り組んで実践した内容は全体で共有し、結果を振り返り、改善するように努めている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
本人の目標(ゴール)が把握できていない点。理由としては、何をもちいてゴールとするのか職員間で統一が出来ていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
当面の間、こじやりらいふではケアプランの長期目標を目標(ゴール)として、それが達成できるように取り組みを行っていく。長期目標はケアプランが更新するたびに変わっていくので、その都度、長期目標をゴールとする。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年12月11日 (17:15~17:30)

3. 日常生活の支援

メンバー 水口、田久保、稲田、永吉、山崎、土屋、井上、岡本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	6人	8人	1人	人	15人

前回の改善計画
新規の導入時点での情報共有 (カンファレンス) をしっかり行うようにする。フェースシートを確認し、情報が分からない所をスタッフで共有し明確に出来るように努める。

前回の改善計画に対する取組み結果
集計結果、ほとんどのスタッフが何とか出来ている以上の結果となった。新規の情報はラインワークスで共有し、不明な点は朝礼やラインワークス等で協議し全員が確認できるようにしている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	2	1	10	2	15
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	6	8	1		15
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	3	10	2		15
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	12	3			15
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	6	8	1		15

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
1以外のチェック項目はほとんどのスタッフがなんとか出来ている以上の結果となった。ご本人の状況に合わせた対応が出来ており、身体状況に変化があった時には情報共有し、その方に合った支援を協議しサービス提供できている。
訴えが少ない方の気持ちも汲み取り、適宜対応できている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
ある程度の生活歴や、以前の日常生活動作能力に関しては把握できている職員が多いが、10個以上列挙するとなると、難しいところがある (スタッフで話し合った結果、なにをもって10個とするのかがあいまいであり、評価が難しい面があった)。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
最初のかかわりの時に、以前の生活に関する些細な情報も聞き出すようにし、職員で情報共有する。趣味や仕事など、その方に関する些細な情報を聞き出す。ご本人への聞き取りが難しい方もいる為、家族との情報共有も積極的に行い、全スタッフに周知する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年12月21日(17:20~17:55)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 水口、谷合、原、小松、稲田、市川、山崎、田久保

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	3人	9人	2人	15人

前回の改善計画	フォーマルなサービスやインフォーマルなサービスについての勉強会を開き、地域資源についての知識をインプットする。少なくとも担当の利用者の1日の過ごし方については聴取するなど、情報収集し把握する。
前回の改善計画に対する取組み結果	出来ていない職員が過半数であった。フォーマル、インフォーマルのサービスについての勉強会が行えていなかった。担当の利用者の1日の過ごし方については、ある程度把握できているスタッフは多い。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	8	5	1	15
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	2	9	3	1	15
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1	7	6	1	15
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		2	11	2	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
家族へは、SNS等で利用者の日々の様子をお伝えできるようにしている。また、地域と関わりが持てるように、ボランティアの方や行政の方、訪問販売の方などと交流できるようにしている。情報共有が出来ており、ご本人の周りの人間関係もスタッフが理解できている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
実際は地域資源等を活用できているが、どのようなことが地域資源であるのかが理解できておらず、「できていない」の評価にする職員が多かった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
地域資源やフォーマル・インフォーマルサービスについての勉強会を開く。前年度はこの改善計画だったが、目標達成できなかった。そのため、年間研修計画に組み込み、研修担当を決めるようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年1月11日（17：25～17：35）

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 水口、池田、谷合、小松、山崎、藤田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	人	3人	9人	3人	15人

前回の改善計画	地域資源の民生委員や地域資源についての勉強会を開催する。地域資源について得た知識を生かし、必要のある利用者様に地域資源サービスの提案が出来るようになる。
前回の改善計画に対する取組み結果	地域資源の勉強会が行えていない。地域資源が必要な利用者には地域資源サービスの提案は出来ている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	2	8	5		15
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	8	7			15
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？	9	6			15
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	10	5			15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 利用者や家族の状況、相談に応じた柔軟な対応が出来ている。また、自分たちの事業所だけで抱え込まず、他の資源を有効に活用するように意識できている。対象者に体調に変化があった際は、受診などをすぐに検討するようにしている。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 地域資源を使った支援が、「あまりできていない」となっている職員が数名いる。地域資源についての情報が少ないことが考えられる。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 4. の項目と同じく、地域資源についての知識や情報を深めるような勉強会を企画、開催する。得た知識を活用し利用者や家族の生活に提案できるようにする。地域の民生委員を把握する。お弁当屋さん（モネ）のスタッフの方が民生委員なので情報を聞いてみる。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年1月15日（17：15～17：30）

6. 連携・協働

メンバー 水口、池田、小松、土屋

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	7人	5人	2人	1人	15人

前回の改善計画	ケアマネや管理者以外のスタッフの会議の参加は、人員配置上難しいため、会議に参加するスタッフは情報共有をしっかりと行うようにする。 ボランティアの受け入れを積極的に行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	会議した内容は会議録に残し、ラインワークスを使用し情報共有で来ている。ケアマネや管理者、看護師以外のスタッフが会議に参加する事はあまりできていない。ボランティアの受け入れは少人数だが出来ている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	3	3	5	4	15
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	1	1	7	6	15
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	3	5	3	4	15
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	1	8	3	3	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ケアマネを中心に外部機関との会議は行えている（退院前カンファレンスや担当者会等を通して）。また地域のお祭りや、地域の学校の職場体験や臨床実習の受け入れも行えている。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 定期的に外部機関の会議には参加できているが、参加する職員は限られている。登録利用者が平均よりも多く、通いや訪問業務に介護職員が必要な為、主な会議への参加はケアマネが中心となっている。また自治体や包括支援センターとの会議への参加も少ない。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 引き続き、会議に参加できない職員のために、会議録はしっかりと残し、情報共有するようにする。自治体や包括支援センターの会議はどのようなものがあるか分からないため、情報を集め、共有するようにする。運営推進会議の際にそういった会がないか聞き取りをする。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7年1月15日 (17:30~17:45)

7. 運営

メンバー 水口、原、池田、小松、藤田、井上、土屋、永吉

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	7人	6人	1人	14人

前回の改善計画	運営推進会議の参加者を増やす(特に利用者のご家族の参加が難しいため新規の利用者さんを中心に声掛けをし、参加をお願いします。)
前回の改善計画に対する取組み結果	運営推進会議に参加者は増やせなかった。新規利用者には参加を促し、参加して頂けることはあった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	3	7	4	1	15
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3	11		1	15
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	11		2	15
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	2	6	4	3	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 利用者やその家族に対して、満足度アンケートを実施し、意見を聴取するようにしている。また頂いた意見は可能な限り改善するようにしている。地域の方からの意見は運営推進会議から取り入れるようにしている。 難しい要望があった際は一度検討し、対応が難しい場合は代替案を出せるよう努力している。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 地域との協働した取り組みが運営推進会議以外少ない。地域の活動に関しての知識がない、外部に対してアンテナがはれていない。こういった取り組みをしていいかが分からない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 運営推進会議の際、参加している方から地域に対してどのような取り組みをしてもらいたいのか聞き取りする。また、前回の改善計画で出来なかった運営推進会議の参加者を増やすことについて、再度取り組む。具体的には、利用者家族や運営に関わっている地域の業者(弁当屋など)に参加の促しを行う。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7年1月15日 (17:45~18:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 水口、小松、藤田、池田、原、永吉、土屋、井上

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	7人	2人	2人	15人

前回の改善計画	研修会の案内が FAX や郵送で届いた場合、ラインワークス等を用い情報共有する。勤務の調整を気にする職員もいる為、管理者が研修の参加を促す。
前回の改善計画に対する取組み結果	認知症に関する外部の研修会へ参加できた職員が増えた。研修会の案内も、ラインワークスを用い共有で来ている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	4	9	1	1	15
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2	3	5	5	15
③	地域連絡会に参加していますか		1	5	9	15
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	3	9	3		15

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>職場内の研修はほとんどの職員が参加できている (職場内の委員会の研修、BCP研修など)。外部への研修も一部参加できている。</p> <p>またリスクマネジメントに関しても、日頃から意識しているという職員が多い。インシデントが起きた際は、他人事と思わず、自分事として考え、事故防止に努めている。</p>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>資格取得やスキルアップのための勉強会に参加できていないという意見が多くあった。理由としては、日常業務を優先し勉強に費やす時間がない事、家庭の事情等で休みの日に研修に行くことが難しい等があった。</p> <p>地域連絡会には参加できておらず、詳細が分からない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>研修に関して、年間研修計画を立てる際に、自分の目標を立て、それが達成できるように各自が努力する。次回の自己評価の際に、目標が達成できたかどうか、モニタリングする。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年1月15日（18:00～18:15）

9. 人権・プライバシー

メンバー 水口、池田、原、小松、藤田、土屋、井上、永吉

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1人	12人	2人	人	15人

前回の改善計画	「ちょっと待ってください」の言い方に気を付ける（理由を伝える、具体的に伝える）。声の大きさに気を付ける。情報伝達する場所を配慮する。
前回の改善計画に対する取組み結果	多くの職員が「なんとかできている」以上の結果となり、人権やプライバシーに配慮した言葉遣いが行えている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	15				15
②	虐待は行われていない	15				15
③	プライバシーが守られている	4	9	2		15
④	必要な方に成年後見制度を活用している	4	7	1	3	15
⑤	適正な個人情報の管理ができている	6	9			15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
身体拘束、虐待については一月に一回の事業所会議にて、そのような行為が無いか確認をしている。プライバシーに関しては上記の通り、配慮した行動がとれている職員が多い。身体拘束や虐待防止、プライバシーに関する研修も行っており、効果が出ている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
プライバシーを守る事に関して、配慮に欠ける部分もある。例えば本人以外に聞こえる場所や声量で排泄に関する事を聞いてしまうことがある。 成年後見制度に関して、この方に成年後見制度が必要なのでは？とアプローチしたことがないため、制度に関して今一度復習が必要だと感じた職員もいる。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
プライバシーに関しては、多くの職員が配慮出来始めているため、気になる発言があれば、職員間で注意喚起できるようにする。成年後見制度に関しては、復習の意味で勉強会を開催する。研修の担当を決める。	